



◎ PRESENTED by 東亜オイル興業所 広報班 ◎

跡見学園女子大学との 産学共同プログラム

「千葉県産業界資源循環協会」による広報啓発事業の一環として、「跡見学園女子大学」との産学共同事業『PBL（課題解決型）プログラム』が開催され、弊社も協会企業の一員として参画いたしました。

同プログラムは、「資源循環業を人気がある業種にするためには、産業廃棄物業界に『メーシアップ大作戦』という協会からの課題を解決するため、学生たちが6チームに分かれ、資源循環業を学び、斬新なアイデアを提案するという内容です。



資源循環業の現状を知るため、弊社に学生たちが職場見学に訪れました。初めて見る工場や事務所に興味深々な様子でした。



参加された学生からは職場見学前と後では、資源循環業のイメージが変わったとの感想があり、学生の報告会に参加した社員からは、学生の成長に感動したとともに、資源循環業に携わっている重要さを改めて実感したとの感想がありました。

私たちも学生の方々から学ぶことは多く、循環業の仕事はSDGsと密接に関係しており「環境を守り社会を支えている重要な責務と誇りがある」ということを、プログラムを通して再認識する良い機会となりました。

第49期下期全体会議

今回の全体会議は弊社にとって、大きな変革を生む全体会議になりました。それは企業理念を新しく策定したことです。

今後、百年企業を目指すために、時代に柔軟に適應するために、必要な柱として企業の指針を示しました。新しい企業理念は弊社ホームページに掲載しております。

また、環境保護やSDGsを意識したより具体的な活動計画を発表しました。

また、一部の社員は着物を着て参加いたしました。

着物は「長年使用でき、天然素材で、伝統あるもの」としてサステイナブルファッションといわれ、現代社会でも、美しく着るといふ本質を変えず、デザインやカタチなどを変革して人々に愛されています。

弊社も着物と同様に、「本質は変えずとも未来に向かって変革していく」企業を目指します。弊社には、これからの緑豊かな明日を創るために、社員一丸となり未来へ向かってフレキシブルに業務に邁進してまいります。



Keep doing!
“繋げよう未来へ”



ひまわりプロジェクト

何度かご紹介した『ひまわりプロジェクト』ですが、この度ついに種の収穫ができました！種が熟し、乾燥してから収穫と選別を行いました。手間暇をかけて育てたので、無事に収穫ができて感概深いです。この種がオイルになり、販売金がふくしまに寄付されます。



エコキャップのエコバッグ

弊社ではエコキャップ活動を実施しています。

今回、CSR班は社員のご家族にも参加してもらいたいとの願いを込めて、エコバッグを作成しました。

誰が持ってもおしゃれでPOPなデザインで日常的に使えます。

バッグの中心には、



「私たちは世界の子どもたちにワクチンを届けるためのエコキャップ活動に参加しています」と書かれています。キャップをエコバッグに入れて、家でも集めようと思います。

ハロウィンも終わり、ここ最近とても秋らしい気候になってきました。

秋と言えば読書の秋、芸術の秋、行楽の秋など「10月の秋」という表現を耳にしますよね。他の季節である春・夏・冬ではこういった表現をしないのはなぜだろう不思議に思い調べてみたところ、由来はいくつかあるそうです。秋は気候が穏やかで過ごしやすいため、季節で何かを始めやすいから「だそうです。それぞれの秋を楽しみましょう」

